

“今週の国際宇宙ステーション(ISS)”

☆最初のISS構成要素打上げから2636日経過しました

☆第12次長期滞在クルーのISS滞在は128日経過しました

☆ISS動向

第12次長期滞在クルーのウイリアム・マッカーサーとバレリー・トカレフ両宇宙飛行士は、ロシア製宇宙服を着て、2月4日午前7時44分にハッチを開け船外活動を開始しました。

寿命となったロシア製宇宙服にアマチュア無線機を搭載したスーツサットは、トカレフ宇宙飛行士によりゆっくりと放出されました。スーツサットは録音された各国の学生たちの声を世界中のアマチュア無線家に向けて送信しながら地球を約2周した後信号が途絶えましたが、その後微弱ながら信号を送信していることが各国のアマチュア無線家によって確認されています。スーツサットは2~3週間後に大気圏に突入することになっています。次にふたりは、ロシアのストレラと呼ばれるクレーンの取付機構(アダプタ)を「ザーリヤ」(基本機能モジュール)から外し、「ユニティ」(結合モジュール)のPMA-3(与圧結合アダプタ3)に移設しました。

その他、補修作業や実験装置の回収、ISS外部の撮影を行い、午前1時27分にハッチを閉じて5時間43分にわたる船外活動は終了しました。

マッカーサー宇宙飛行士にとって4回目、トカレフ宇宙飛行士は2回目の船外活動でした。



スーツサット

“スペースシャトル最新状況”

3機のスペースシャトル・オービタはNASAケネディ宇宙センター(KSC)のオービタ整備施設(OPF)にてそれぞれ整備が行われています。ディスカバリー号(STS-121)は、2006年5月以降の打上げを目指して作業中です。

【ディスカバリー号: 打上げミッションSTS-121(ULF1.1)】

前部姿勢制御システム(FRCS)は、来週到着予定。

メインエンジン取り付け後の漏洩試験実施中。作業スケジュールは予定通り進行中。

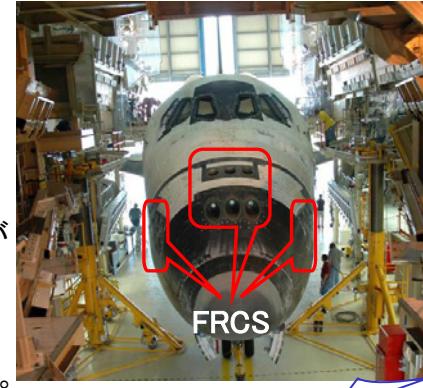
【アトランティス号: 打上げミッションSTS-115(12A)】

センサ付き検査用延長ブーム(OBSS)の取り付け準備が進行中。

機体底部の約200のギャップフライヤー(タイル間の詰め物)の取り外しと交換が完了。ディスカバリー号のギャップフライヤー交換作業が完了次第、週350個のペースで作業を進める予定。

【エンデバー号】

熱防護システム(TPS)ブランケットのノーズ・キャップへの取り付けが進行中。



“トピック”

☆ISSの日面通過写真撮影成功

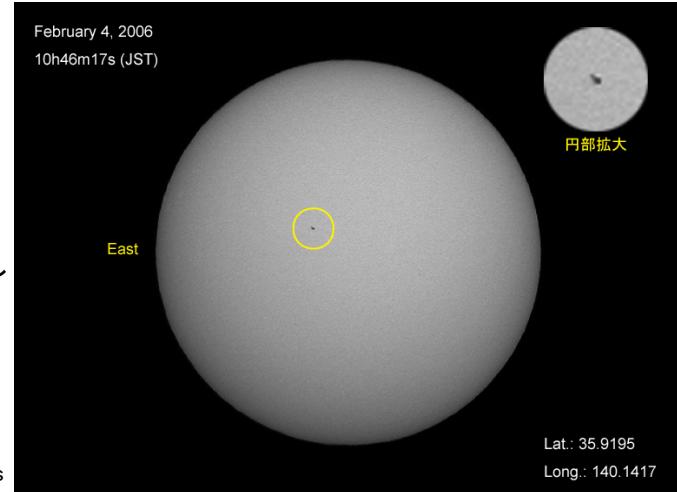
アマチュア天文家が太陽面を通過するISSの撮影に成功しました。これは、観測地とISSと太陽が一直線に並ぶ条件が必要で、しかもISSが太陽面を通過するのはわずか1秒弱ですから、大変高度な技術と根気が必要です。

日中のISS観測は容易ではありませんが、朝方や夕方には他の人工衛星と同様に手軽にISSを見る事ができます。観測地ごとのISS予報情報をホームページで公開しておりますので、皆様もぜひISSの観測、写真撮影にチャレンジしてみてはいかがでしょうか？

「ISSを肉眼で見よう」 <http://kibo.tksc.jaxa.jp/>

<右写真について>

- 撮影場所: 茨城県竜ヶ崎市
- 撮影日時: 2006年2月4日 10h46m17s
- 露出: 1/500秒 (Sun Glass使用、合成F6.3)
- 機材: 口径65mm屈折望遠鏡 + Or25mm+ニコンCoolPix950(モノクロ)



<http://iss.sfo.jaxa.jp/iss/map/issgallery0602.html>

問い合わせ先: 宇宙航空研究開発機構 宇宙ステーション・きぼう広報・情報センター

ホームページ <http://iss.sfo.jaxa.jp/>

Eメール kibo-pao@jaxa.jp

Wi-Fiクリーニュースマーリングサービス登録 <http://iss.sfo.jaxa.jp/weekly/index.html>

※「ISS・きぼうWi-Fiクリーニュース」に掲載された記事を転載する場合、本Wi-Fiクリーニュースから転載した旨を記述ください。